



平成 27 年 12 月 7 日

各 位

上場会社名 アンドール株式会社
代表者 代表取締役社長 和田 良明
(コード4640 東証JASDAQ)
問合せ先 管理部長 田中 定行
TEL 03(3243)1711

ポリゴン(※1)データ編集システム

STL工房2 <新製品>

ビジュアル的に表現、1クリックで大容量ポリゴンデータを簡略化！

1月12日より発売開始

アンドール株式会社(本社:東京都中央区 代表取締役 和田良明、資本金:50,188万円)は、ポリゴンデータ編集システム **STL 工房2**(エスティエルコウボウツー)を 2016 年 1 月 12 日より発売開始いたします。

昨今、3次元計測器や3Dプリンタの活用に伴い、ポリゴンデータを取り扱う機会が増加しております。お客様よりファイル容量が膨大になり大容量のデータを取り扱うのに時間がかかるなどの、**大容量データに対する解決策のご要望**を頂いておりました。

STL 工房2バージョン 1.0 は、熟練を要するパラメータ値を自動で初期設定し、Windows ソフトに準拠したユーザインタフェースで大容量のポリゴンデータを効率よく表示制御できるようにいたしました。また、国立研究開発法人 理化学研究所で開発されたポリゴン編集アルゴリズムの搭載により、高性能で高品質なデータ編集を容易に行うことで、技術者の作業負荷を軽減します。

◆ STL工房2の主な特長

STL 工房2バージョン 1.0 は、ポリゴンデータを取り扱う専用機能として、「クリーニング」「簡略化」「細分割」「スムージング」「穴埋め」「リメッシュ」「ラッピング」「フェイス/シェル削除」の8機能を搭載しており、利用用途に合わせて4つのモデルが用意されています。また、対応するデータフォーマットとして、STL 以外に OBJ, PLY, OFF の入出力が可能です。

STL工房2 / 簡略化モデル <新商品>

(1)STL データを軽量化しつつ形状の特徴を保つ 『ポリゴンメッシュの簡略化』

膨大なポリゴンのデータサイズを削減するために、ポリゴンメッシュの形をできるだけ変えないようにして、ポリゴン数を減らす機能です。削減サイズを削減率(%)や面との最大離れを指定するだけの簡単

操作です。

※ポリゴンメッシュの簡略化 『理化学研究所 産業界との融合的連携制度の成果』



STL工房2 / クリーナーモデル <新商品>

(2) STL データの形状不良を一括で修正する 『ポリゴンメッシュのクリーニング化』

面の裏返りや微小な隙間などのエラーがあるケースが多く、データの修正の必要性が課題となっております。クリーナー機能を使用することにより、ポリゴンの形状不良を簡単に修正可能です。

STL工房2 / クリーナープラスモデル <新商品>

(3) 軽量化しつつ形状の特徴を保ち、形状不良を修正する機能を搭載

クリーニング機能と簡略化機能をセットにしたモデルです。膨大なポリゴンのデータサイズを削減するために、ポリゴンメッシュの形をできるだけ変えないようにして、ポリゴン数を減らす機能と面の裏返りや微小な隙間などのエラーなどポリゴンの形状不良を修正する機能が搭載されております。

STL工房2 / プレミアムモデル <新商品>

(4) 軽量化・形状修正・スムージング機能・リメッシュ機能などすべて搭載

STL 工房2の全機能を搭載したモデルです。スムージング機能は、ざらついたポリゴンメッシュを滑らかにします。従来では、折れている稜線が丸みを帯びることや、丸みを帯びた稜線の丸み半径が大きくなるという傾向がありますが、本ソフトウェア使用により稜線の丸みの変化を少なく保つことができます。リメッシュ機能は、後工程で利用しやすいように、正三角形に近いメッシュを再作成します。

※1:ポリゴン

3次元コンピュータグラフィックスで、立体図形を表現するときに使用する多角形のことをポリゴンといいます。三角形や四角形などの微小な多角形を敷き詰めて、物体表面の形状を表現します。計測データの表現や、3Dプリンタの入力には通常、計算のしやすさから三角形の集まりで使われております。

◆発売時期 2016年1月12日

このニュースに関するお問い合わせ

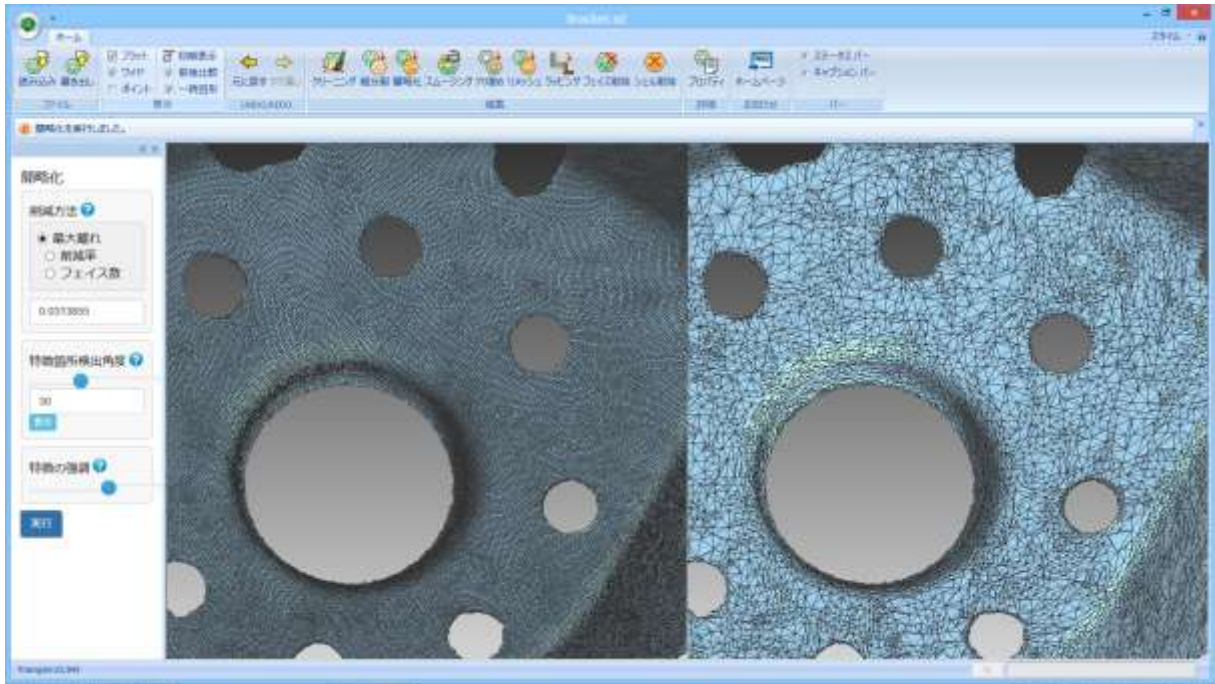
アンドール株式会社 <http://www.andor.co.jp/>

担当: 秋元・村田 E-Mail: info@andor.co.jp

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 4-8-14 東京建物第3室町ビル

TEL 03-3243-1711 FAX 03-3516-8651

STL 工房2 Ver1.0 <新発売>



アンドール株式会社